



「国際センターだより」では、土木学会の国際活動の一端を紹介しています。国際センターが毎月発行している「国際センター通信」と合わせてぜひご一読ください。

News Pick Up !!

留学生グループ活動紹介



2018年度若手技術者ワークショップ参加者

土木学会 国際センター・留学生グループでは、国内で学ぶ留学生の支援、ネットワーク構築を目的に活動を行っている。主な活動

は、留学生向け企業説明会や現場見学会の開催、土木学会全国大会でのサマーシンポジウム（若手技術者ワークショップ）の開催、留学生の留学体験エッセイ（Student Voice）の発信である。

留学生向け企業説明会は2013年から毎年実施している。建設業の海外展開が進む中、留学生の採用を積極的に考えている企業も増えており、日本企業への就職を希望する留学生へ企業活動の紹介や就職に関する情報提供を行っている。

現場見学会は、2017年度まで隔年に関西地域で実施していたが、2018年度からは都内で初の現場見学会を開催した。日本国内の建設現場を見学することで、留学生へ日本の土木技術を紹介する機会としている。

サマーシンポジウムは、国内で学ぶ留学生の研究発表の場として毎年開催されており、今年度で21回目を迎える。英語での発表機会を設けることで、他大学で学ぶ留学生同士の研究交流の機会となっている。またサマーシンポジウムの一環である若手技術者ワークショップでは、国内外の若手技術者・留学生を対象とし、ワークを通じた国際交流の機会となっている。今年度は日本人も対象としている。

詳しい活動詳細については国際センター HP をご覧いただきたい。

プロジェクトグループ活動紹介

プロジェクトグループでは、①基準の国際化への取り組み、②インフラ国際貢献・国際協力アーカイブスの構築、③「世界で活躍する日本の土木技術者シリーズ」シンポジウムを軸に活動している。

①基準の国際化への取り組みについて、国内の基準の国際化の動向を踏まえて、現場の土木技術者にとって有益な情報の提供を目指しており、2018年度は11月、12月にセミナーを開催した。

②については、2014年土木学会創立100周年記念事業の一つとして、日本のODA事業の関係者にヒアリングを行い、冊子にまとめた。以降、アーカイブス・ワーキンググループを中心に、プロジェクトのアーカイブス化を継続して行っている。

③については、世界各国で活躍する日本の土木技術者や土木技術を広く紹介するとともに、日本の若手技術者に海外でのプロジェクトの関心を高めてもらうことを目的としている。現在までに13回のシンポジウムが開催され、2019年度も2回開催する予定である。

プロジェクトグループの詳細な活動については、国際センター HP をご覧いただきたい。



「技術基準の国際化セミナー」第2回

Event Calendar

国際センターが企画するイベント（行事）については、以下のURLでアクセスし、「イベント情報&開催報告」をご覧ください。

<http://committees.jsce.or.jp/kokusai/>

News Pick Up !! と Event Calendar の詳細は、毎月発行の「国際センター通信」をご覧ください。

「国際センター通信」は下記の学会ホームページ（日本語版・英語版）からもアクセスできます。また、メール配信を希望される方は、国際センター事務局までメールにてお申し込みください。 ※国際センター事務局 e-mail : iac-news@jsce.or.jp

■ 日本語版 HP : <http://committees.jsce.or.jp/kokusai/node/26> ■ 英語版 HP : <http://www.jsce-int.org/pub/iacnews>

■ Facebook : (日本語版) <http://www.facebook.com/JSCE.Jp/> ■ (英語版) : <https://www.facebook.com/JSCE.en>